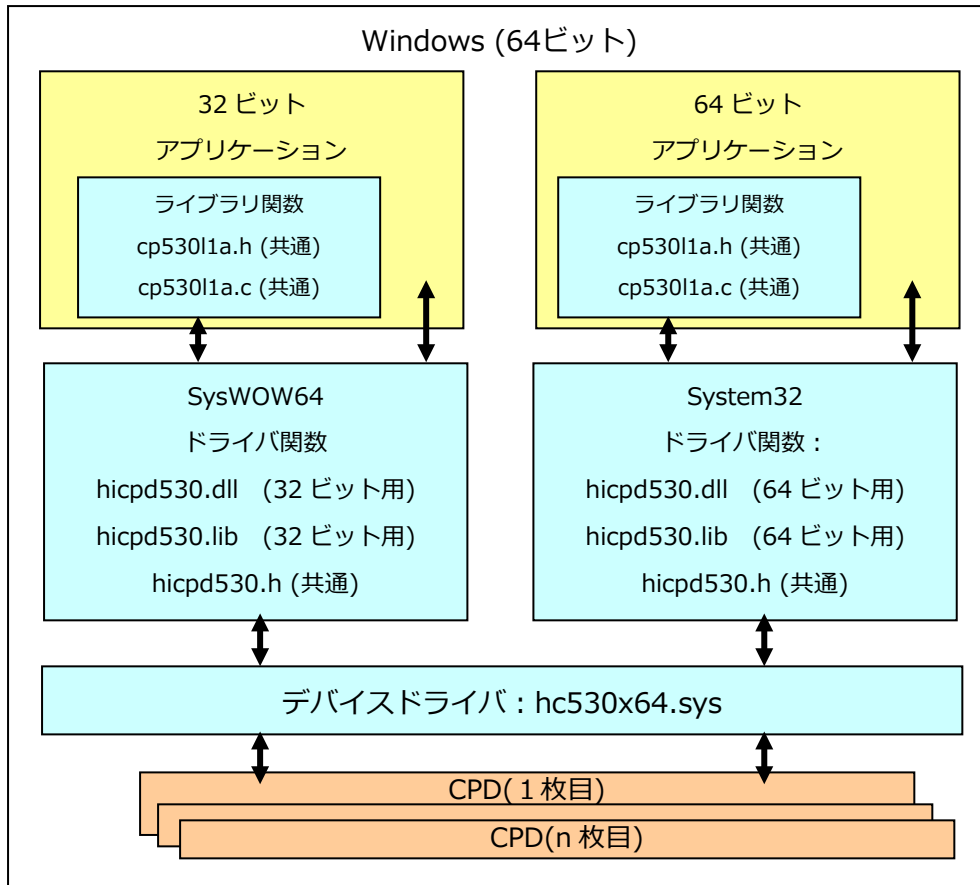


64 ビット OS(Windows7 SP1 以降)でのインストールとアプリケーション作成上の注意

ソフトウェア構成



ここでは HPCI-CPD、HPCIe-CPD の例です
他製品の場合ファイル名が異なります

64 ビット OS では 32 ビットアプリケーションと 64 ビットアプリケーションが動作可能です。ただし 32 ビットアプリケーションは 32 ビット用 DLL しかロードできないため、SysWOW64 の仕組みにより SysWOW64 経由でデバイスドライバへアクセスします。

ここで注意する点は C/C++ でアプリケーションを構築される場合、
32 ビットアプリケーションを構築する際は “vc_x86¥hicpd530.lib” を使用し、
64 ビットアプリケーションを構築する際は “vc_x64¥hicpd530.lib” を使用しなければならないことです。
(間違えた場合リンク時にエラーが発生します)

その他、Windows7 SP1 で Windows 更新がなされていない時、デバイスドライバの電子署名が読み取れない不具合が発生する場合があります。これは旧 Windows7 がデジタル署名の暗号化に対応していないためです。このような場合は Windows の更新をしてください。

64bit OS のインストール方法 (HPCI-CPD、HPCIe-CPD の場合) ※他製品の場合は各マニュアルを参照してください

1. CPD をパソコンの PCI バススロットに装着する前に、パソコンの電源を ON にして Windows を起動します。
 2. CD ドライブ:¥x64¥dpinst.exe を起動します。
 3. "dpinst.exe"が起動されたら「次へ」をクリックして続行します。
 4. インストール完了後、パソコンの電源を OFF し、CPD をパソコンの PCI バススロットに装着します。
 5. パソコンの電源を ON にして Windows を起動します。
 6. デバイスのインストールが自動的に行われ、再起動を促されますので再起動してインストールが完了します。
- この作業でデバイスドライバやインターフェース用の DLL はそれぞれシステムフォルダへ自動コピーされますので、お客様は意識する必要はありません。

<CD 内 Readme 抜粋> (HPCI-CPD、HPCIe-CPD の場合) ※他製品の場合は各マニュアルを参照してください

x64	Windows7 以降(64 ビット版)ドライバ
dpinst.exeドライバパッケージインストーラ
dpinst.xmlドライバパッケージインストーラ用 xml ファイル
hc530x64.catセキュリティカタログファイル
hc530x64.infインストール情報ファイル
hc530s64.sysデバイスドライバ
hicpd530.dllドライバ I/F 用 DLL(32 ビット版) ←32 ビットアプリケーション用 DLL は SysWOW64 へコピー
hicpd530.x64ドライバ I/F 用 DLL(64 ビット版) ←ここがリネームされて System32 へコピー

以上